

# 第1回

## 次世代交通とまちづくりワークショップ

### “みらいとーく” (結果)

R5.2.2 暮らしの安心センター 18:00~19:30

#### グランドルール

- 大き目の声で話して
- 自由な発言(直感)でOK
- なるべく簡潔に

## アイスブレイク～自己紹介～

○お名前

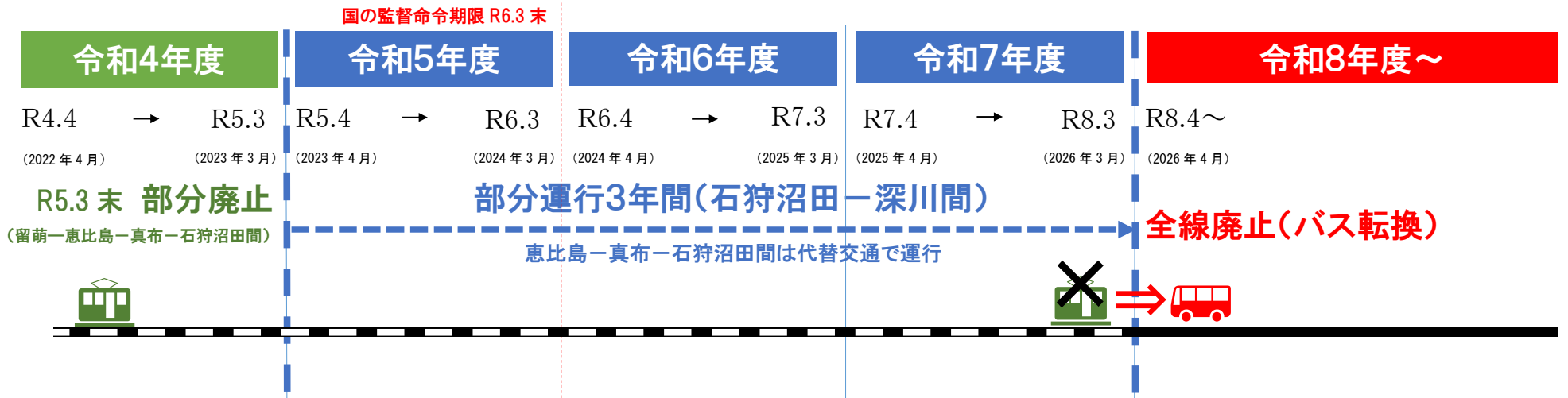
○ご職業

○最近あった良いこと  
(or 最近食べて美味しかったもの)

# 留萌本線を巡る状況概要①

## JR北海道からの提案

令和4年7月21日



### 提案内容

1. 石狩沼田・留萌間は令和5年3月末まで運行し廃止
2. 深川・石狩沼田間は令和8年3月末まで運行し廃止(部分運行は3年間)
3. これらの廃止時期をセットで合意

### その他

- ◇部分運行期間中の運行費用と折返設備の費用はJR北海道が全額負担。(地域の負担は一切なし)
- ◇ご利用の少ない列車については、車両の制約から、令和6年春以降見直しを行う可能性がある。
- ◇代替交通支援は、鉄道廃止日を起算とする。(最大18年間)
- ◇まちづくり支援は、直近の事例にならない1自治体あたり約7,000万円とする。

沼田町役場 JR留萌本線対策室

# ワークショップの目的

約3年後、JR留萌本線廃線後の  
沼田町のまちづくりを町民の皆さんに伺いたい。

令和4年度2回程度  
令和5年度3回程度  
のワークショップを行う予定

# 本日の目標

今後のワークショップで話していく

「テーマ」

を決める。

# 問1

留萌本線が無くなったら、  
何が変わる・起こると思いますか？

## 例

- ・町外への公共交通機関がバスだけになる。
- ・JRの路線図から石狩沼田駅がなくなる。
- ・駅舎や線路などの遊休地が発生する。

問1 留萌本線が無くなったら、何が変わる・起こると思いますか？

- ・外から来る方の移住候補地としての選択肢・魅力が無くなる。
- ・バスの利便性について、都心と田舎の時間間隔が違う。
- ・電車も都心と田舎で時間間隔が違う。
- ・(留萌本線が無くなると)高校生が不便を感じる。
- ・踏切が無くなる。
- ・「駅前通り」の名前はようになるのかな？
- ・線路などは今後どうなるのか？  
→JRとの協議の中で決まっていく。活用は色々ある。
- ・都心ではすぐそばに駅やバス停があり不便を感じないが、田舎だと1時間に1本とか。車があるうちはよいが、免許を返納すると大変。
- ・高校生のいる世帯は送り迎えが大変になると思う。
- ・帰りの交通機関が無くなると遅い時間に帰ってこれなくて大変になる。
- ・電車と同じ時間帯にバスが走ってくれたら良いのではないか。
- ・沼田から留萌へのバスの乗り方もわからない。
- ・留萌へ海水浴にも行きにくくなるのではないか。
- ・中1の子供が高校生となって通う頃に無くなるのは悲しい。
- ・バスに転換しても経済的に支援されるのであればよいと思う。
- ・今は車があるので不便は感じない。
- ・JR廃線で飲食店に来るお客さんは、ちょっと前は観光客はほとんどいなかった。JRが無くなっても直接的に大きな影響はないと思う。

## 問2

問1であげたもののうち、  
自分や家族に関係するものは何ですか？



問2 問1であげたもののうち、自分や家族に関係するものは何ですか？

- ・駅の利用者は車を持っていない人。町内しか運転しない人もいる。
- ・バスよりも電車が良いと思っている人がいる。
- ・電車だと駅からタクシーで病院へ行く必要があるので、トータルの費用で考えるとバスの方が安いかもしれない。

## 問3

沼田町のまちづくりとして話すべき  
「テーマ」は何ですか？

問3 沼田町のまちづくりとして話すべき「テーマ」は何ですか？

◇例:まちの売り出し方のテーマとか

- ・人込み、ストレス感がない、子育てのためが移住につながるマインドヘシフトする。
- ・申し訳ないが高齢者ではなく、40代以下の視点で考える。10年後20年後を考えたら、外部から企業誘致で土地の活用、人口増加の取り組みが必要である。
- ・企業の移転を促すことでまちのアピールに繋がる。
- ・避暑地として北海道が適しているのではないか。そういったマインドヘシフトを促す。
- ・同じ年代でも車の運転に慣れている人、慣れていない人と色々といるので、新たな視点で考えていくのも良いのかと思った。
- ・留萌本線廃線後、沼田と秩父別間の鉄橋などに子供が入るのではないかと思うので敷地の安全管理はどうなるのか？
- ・今のバスは(深川)駅まで行かないのが不便。若い人でも希望する目的地への対応。高齢者・学生以外。空港へ行くとかの希望もある。

◇例:チャンスになる例もあると思う。

- ・色々施設はあるのに横のつながりが弱いのかなと思う。観光客目線だと、あんどん祭りとほろしん温泉しかPRしてないように見える。
- ・ほたるやあんどん祭りのように、季節が限定されるものが多いので、通年のまちづくりを考えたい。

## 問4

問3であがったテーマのうち、  
沼田町で優先して考えていく  
『テーマ』は何ですか？

(理由付きで)

問4 問3であがったテーマのうち、沼田町で優先して考えていくテーマは何ですか？(理由付きで)

### ●優先テーマ

みらいとーく参加者目線の公共交通を含めたまちづくり

(理由)

- ・町外からの移住者、観光者目線でも考える必要があるため。
- ・住んでいる人が使いやすい公共交通を考える必要があるため。

### ●優先テーマ

成功事例を参考にした季節性・一過性ではない鉄道資産活用

(理由)

- ・手押し貨車のような取り組みを行っている事例があるため。
- ・「あんどん祭り」や「ほたる」などの資源は重要であるが、通年ではないため。

## ～クローズ～

お疲れさまでした。

本格的に話し合うために必要な『情報』が不足していると思います。

次回は、テーマに対する『情報』を用意しますので、より取り組みについて深めていきましょう。